

DaVinci Developer

ユーザーフレンドリーな操作でAUTOSARソフトウェアコンポーネントを設計

DaVinci Developerとは

DaVinci DeveloperはAUTOSAR ECUのソフトウェアコンポーネント(SWC)アーキテクチャーを設計するためのツールです。このツールを使用して、グラフィカルなインターフェイス設計の作成、ランナブルエンティティによる内部的な動作の定義、SWC同士のリンクを行うことができます。

特長

ユーザーフレンドリーな操作で簡単にAUTOSAR SWCを設計

- > グラフィカルな編集機能を多数装備
- > SWCのAUTOSAR適合性をチェック
- > モデルベース開発ツールとARXML経由でリンク

バージョン4.3の新機能

プロジェクトマージ機能の使いやすさが向上

- > 従来のマージ機能からさらに個別のPort Connectorまで細分化されたマージ機能を提供

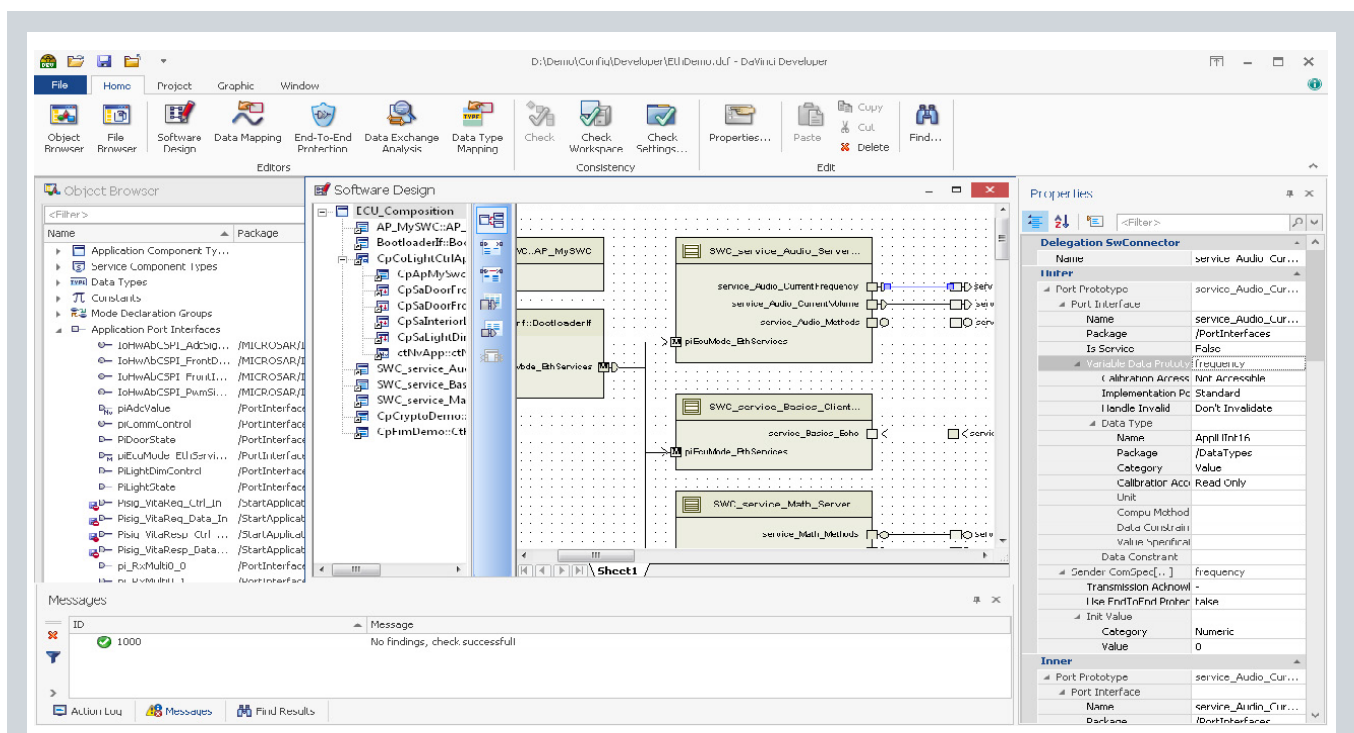
DPAプロジェクトのエラー検出を簡素化

- > プロジェクト読み込み時の不足ファイルのレポートが向上

オプション

オプションCPG: コントラクトフェーズ生成

このオプションを使用すれば、C言語ベースのアプリケーションに対応したヘッダーファイルと実装テンプレートファイルを、DaVinci Developerツールから素早く簡単に生成することができます。



DaVinci Developerは、ECU開発者によるAUTOSAR準拠のECUアプリケーションソフトウェアの開発と統合をサポート

特殊機能

プロジェクトの更新

- > 自動車メーカーからの入力データの変更後、専用のインポート機能でSWCアーキテクチャーを更新

自動マッピング

- > SWC間のコネクタを自動生成
- > SWCとネットワークシグナルの間のデータマッピングを自動生成
- > 自動車メーカーでの一般的な命名規則を踏まえた、名前に基づく検索アルゴリズム

データ交換解析

- > SWCアーキテクチャーの解析により、ECU内でのデータ交換の詳細を表示
- > 個々の通信関係をデータ要素やネットワークシグナルのレベルで詳しく解析表示

DCFライブラリーでAUTOSARファイルの整理

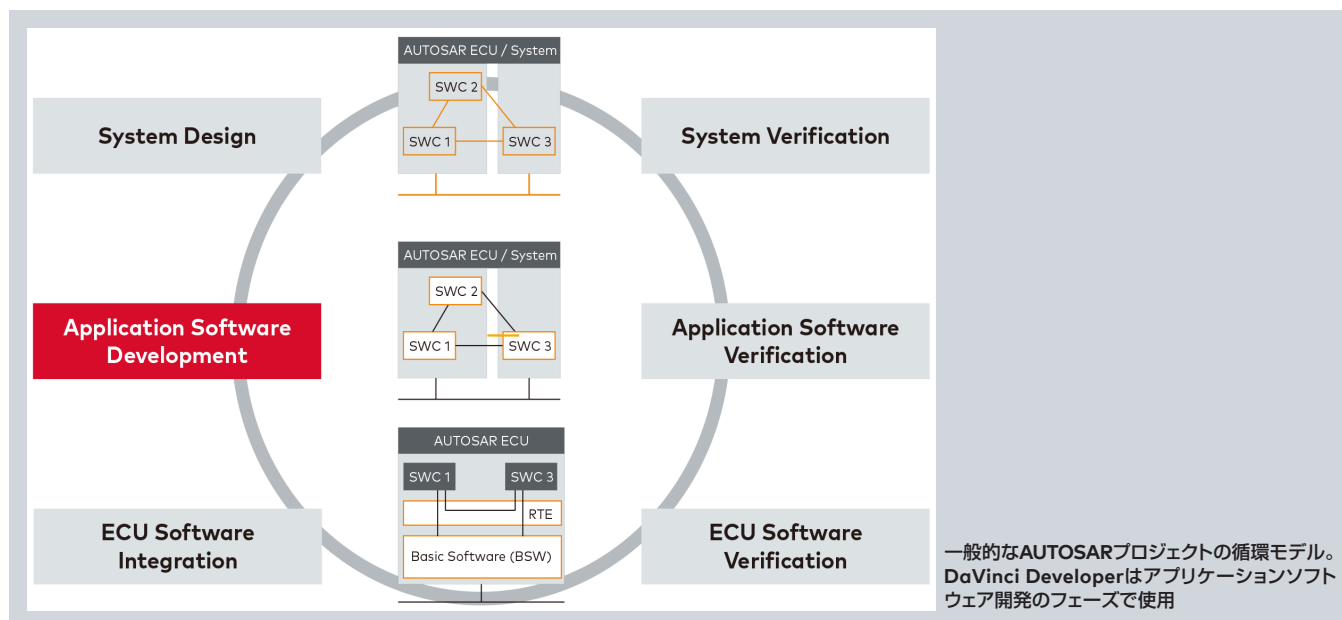
- > 共有ARXMLファイルをDCFライブラリーに移動可能
- > 書き込み保護されたDCFライブラリーを読み込むメカニズムを装備

ベクターのAUTOSARソリューション

ベクターはこの他にも、機能開発の設計、ベーシックソフトウェア、統合から、テストおよびキャリブレーションに至る全開発プロセスをカバーする、幅広いAUTOSAR製品を取り揃えています。

DaVinci Developerの詳細:

www.vector.com/jp/ja/products/products-a-z/software/davinci-developer/



一般的なAUTOSARプロジェクトの循環モデル。
DaVinci Developerはアプリケーションソフトウェア開発のフェーズで使用